

令和元年度 第4回市民参加及び協働推進委員会会議録

- 日 時 令和元年11月20日(水) 午後7時～午後8時05分
- 場 所 市役所2階 市長公室
- 出席者 委 員：朝賀委員、桑原委員、小森委員、東海林委員、鈴山(将)委員、
鈴山(美)委員、長ヶ原委員、平木委員、松島委員
事務局：荒田協働推進課長、石川協働推進課副課長、
赤田協働推進課主査、久保田協働推進課主事
- 欠席者 高野委員
- 傍聴者 なし

内 容	
荒田課長	<p>1 開 会 開会あいさつ</p>
委員長	<p>2 委員長あいさつ あいさつ</p>
事務局	<p>3 議 題 富士見市市民参加及び協働推進委員会条例第6条第1項の定めにより、 松島委員長が議長となり、議事を進行した。</p> <p>(1) 富士見市協働事業提案制度 市民提案型協働事業プレゼンテーション による選考について</p> <p>資料1 平成30年度富士見市協働事業提案制度 市民提案型協働事業の選考に関する意見について</p> <p>提案者によるプレゼンテーションを11月6日に実施し、令和元年度富士見 市協働事業提案制度審査要領に定める審査基準に基づき選考を行う。各委員に は、提案された協働事業について意見等を提出していただき、推進委員会とし て、協働事業の選考に関して意見を提出する。</p>

提案事業『みずほ台駅開設の日をみんなで祝う「みずほ台の日」』

資料2 令和元年度富士見市協働事業提案制度市民提案型協働事業
富士見市市民参加及び協働推進委員会各委員による意見
提案事業『みずほ台駅開設の日をみんなで祝う「みずほ台の日」』

《各委員の意見》

- 委員 ・審査項目の適正な予算に関して、ポスティング代について再度検討してもらえようか。
- 事務局 ⇒可能である。ポスティング代について事務局で提案者に確認したところ、西みずほ台にある障がい者の就労支援の事業所へ委託する費用であった。
- 委員 ⇒就労支援が目的であるならば、ポスティング代については適当な積算であると思う。プレゼンテーション時の質疑で説明があったらよかった。
- 委員 ・「みずほ台の日」であるならば、東武鉄道を巻き込んだ方がよい。東武鉄道との連携を図る必要があるのではないかと危惧している。
- 事務局 ⇒今年も、東武鉄道の市内3駅の駅長がイベントに参加したり、制服試着コーナーが設置されたりなど連携はあった。
- 委員 ⇒連携なくしては、みずほ台駅改札前を会場とするイベントの開催はできなかったと思う。
- 委員 ⇒市民にも伝わるように、連携の見える化が必要であると思う。
- 委員 ・大学生等の若者との連携も図ってほしい。
- 委員 ・市内には多くの祭りが開催されている。それぞれが協働事業として提案され、祭り開催のための補助金となってしまうのではないかと危惧している。みずほ台地域だけでなく、市内全域を巻き込む等したほうがよいのではないかと危惧している。
- 委員 ⇒市民が企画するこのようなイベントは奨励されるべきであり、事業を広める契機とすることはよいと思うので、やってもよいのではないかと危惧している。

《市民提案型協働事業の選考に関する意見》

協働事業として実施すべきである。

事業の実施にあたっては、東武鉄道株式会社との様々な連携についてアピールするとともに、近隣の大学との連携や小・中・高校生など若者も参加できる工夫を加え、地域が一体となった祭りを開催していただきたい。

(2) 富士見市協働事業提案制度の見直しについて

資料3 富士見市協働事業提案制度の見直しスケジュール（令和元年度～2年度）

資料4 富士見市の協働によるまちづくり事業の推進にむけた提言書
～協働事業提案制度について～

	資料5 協働事業提案制度における課題について
	資料6 協働事業提案制度に関するアンケート（採択者向け）
	資料7 協働事業提案制度に関するアンケート（担当部署向け）
事務局	<p>制度開始後5年目となるが、これまでに制度に関する課題がいくつか挙げられているため、今年度から2年度にかけて、推進委員会及び庁内委員会で制度の見直しをし、来年10月には最終的な結論をまとめたいと考えている。制度創設の契機となった提言書（資料4）を配布したので、内容を確認してほしい。</p> <p>また、これまでの推進委員会からの意見や、事務局で考える制度に関する課題は資料5にまとめたが、この他にも現状把握されていない課題を発見したいため、過去に協働事業を実施した市民団体等や担当部署に対するアンケートの実施（資料6・7）を検討している。次回会議で、課題の発見について協議してほしい。</p>
委員	<p><質疑・意見></p> <p>資料5にある制度の課題点に「手続きの煩雑さ」とあるが、現行制度における提出書類が不明であるため、提供してほしい。</p>
事務局	<p>次回の会議資料で、制度の実施要綱及び補助金の交付要綱を配付したい。</p>
委員	<p>構成員の半数以上が市内在住・在勤・在学者という提案者の要件を再考できないか。</p>
事務局	<p>富士見市自治基本条例に基づき、市民の知恵と力を活かしたまちづくりが目的であることを考えると、難しいと思われる。</p>
委員	<p>プレゼンテーションの実施に至らなかった市民団体等にも、なぜ事業提案に至らなかったのかについて、アンケートを実施したらよいのではないか。</p>
事務局	<p>事業提案に至らなかったのは、協働事業の要件に該当しなかったことが理由であるため、現状では考えていない。</p>
事務局	<p>(3) その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・富士見市市民参加手続規則の改正について <p>委員会で承認された内容に加え、法規審査による文言修正についても同時に改正するよう進めている。手続終了後、報告する。</p> ・第5回推進委員会 <p>日時：令和2年1月22日（水）午後7時～ 場所：市役所2階 市長公室</p>

委員	<ul style="list-style-type: none">・ 11月募集予定のパブリックコメントについて 「第二期富士見市子ども・子育て支援事業計画策定」は、いつ実施されるのか。
事務局	⇒担当部署からの情報がまだないため、実施時期が変更されていると思われる。担当部署へ確認する。 (確認したところ、令和元年12月下旬から実施予定とのこと。)
4 閉 会	